

授業科目名	公共政策入門			担当者	伊藤 大貴、藤井 哲也		
配当学科・研究科	2021～2024年度 吉備国際大学 社会科学部 経営社会 3年			ナンバリング	SS-BU-3-311		
必修・選択	選択	単位数	2単位	時間数	30	授業形態	講義
年次	3年		開講期	2023年度春学期		曜日・時限	集中講義
ディプロマポリシー対応項目							
DP1. 知識・技能	○	DP2. 情報の活用	○	DP3. 主体的な学びと論理的な思考	△	DP4. コミュニケーション・表現力	○
DP5. グローバルな視野と地域貢献活動	○	DP6. 課題解決力	△	DP7. 自己効力感	○	DP8. 学科項目	○
SDGs 関連項目	4. 質の高い教育をみんなに / 11. 住み続けられるまちづくりを						
到達目標	<p>テーマ：社会課題や地域課題を解決するために、自治体や民間企業、地域団体等のステークホルダーとの共創の進め方をゲームや関係者へのインタビューなども交えながら、実践的かつ多角的に楽しく学ぶ。</p> <p>到達目標：</p> <p>①社会に出てあらゆる現場で向き合う、様々な“社会課題や地域課題の捉え方”を身につけている。</p> <p>②自治体や地方議員、地域団体等の関係者が考えていることを知り、地域課題解決のために必要となる協力者などとコミュニケーションを行うための基本となる知識、マインドを身につけている。</p> <p>③課題解決のためのアイデアをチームで創発し、プレゼンテーションをすることができる。</p>						
授業概要	<p>本講義は集中講義です。短期間に集中して参加することで連続した学びを得ることができます。</p> <p>1日目は、事前にリサーチしてきてもらう受講生の身近な課題や社会課題の現状や、解決に向けて取り組まれていること、必要だと考えることを発表し、講師を交えて、どのように課題を捉えるべきかなどをディスカッションをします。</p> <p>2日目は、フィールドワーク、ヒアリングを行い実際に地域課題を学びます。自治体や議員、関係者がどのような考え方をしているのかを知るとともに、どうすれば解決に向けた共創を生み出せるかを考えます。また官民共創ゲームを行い、課題解決のための共創のポイントを深く学びます。</p> <p>最終日は、それまでの学びを踏まえ、地域課題を解決するためのアイデア創出とプレゼンテーションを行います。デザイン思考やアイデア創造のための各種方法を学び、チームで課題解決策を検討していきます。</p> <p>楽しく議論や調査、ゲームでの疑似体験などをしながら、成長と意義ある学びの場となります。</p>						
アクティブラーニングの内容	PBL／反転授業／ディスカッション／グループワーク／プレゼンテーション／フィールドワーク／その他のアクティブラーニング（複合的なもの等）						
評価方法と割合	授業への参加状況・態度：60%、課題レポート：40%とする。						
ルーブリック評価							
課題や試験のフィードバック方法	活動の際に適宜フィードバックする。						
履修条件・注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくりに興味があり、将来公共政策に関わる仕事につきたい学生が望ましい。</li> <li>・集中講義なので、遅刻欠席はないようにすること。</li> </ul>						
実務経験のある教員	該当する	内容	<p>講師は、公共政策に関わり（元議員）、社会起業家として、官民連携に携わっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伊藤大貴：日経BPでの記者経験、地方議員（横浜市議会）での公務経験、民間企業での会社経営、コンサルティング経験を有しており、大学での非常勤講師（メディア論）のほか、著書も多数執筆。文部科学省「専門学校DX人材養成プログラムの開発・実証」有識者会議委員。</li> <li>・藤井哲也：就職支援会社の経営、営業経験、地方議員（大津市議会）での公務経験、民間企業での会社経営、コンサルティング経験を有しているほか、著書も多数執筆。経済産業省「地域企業共生型ビジネス導入・創業促進事業」プロジェクト統括。</li> </ul>				
事前学習・事後学習とその時間	事前学習として、自分の身の回りの課題を見つけたり、高梁市の課題は何かを調べておくこと。						
オフィスアワー	メールにて、相談すること。						
授業計画						担当者	
第1回	オリエンテーション					藤井哲也	
第2回	地方議員、会社経営者の立場から見た社会課題					藤井哲也	
第3回	受講生の事前リサーチ課題の発表とディスカッション（1）					藤井哲也	
第4回	受講生の事前リサーチ課題の発表とディスカッション（2）					藤井哲也	
第5回	社会課題解決のためのフィールドワーク（1）					藤井哲也	
第6回	社会課題解決のためのフィールドワーク（2）					藤井哲也	
第7回	自治体職員・自治体議員への地域課題ヒアリング準備					藤井哲也	
第8回	自治体職員・自治体議員への地域課題ヒアリング					藤井哲也	

第9回	官民共創・公民連携をゲームで学ぶ（1）	伊藤大貴	
第10回	官民共創・公民連携をゲームで学ぶ（2）	伊藤大貴	
第11回	課題解決のためのアイデア創出と社会実装（1）	伊藤大貴	
第12回	課題解決のためのアイデア創出と社会実装（2）	伊藤大貴	
第13回	課題解決のためのアイデア創出と社会実装（3）	伊藤大貴	
第14回	課題解決のためのアイデア創出と社会実装（4）	伊藤大貴	
第15回	解決策の発表、まとめ・講評	伊藤大貴	
第16回	課題レポート	藤井哲也	
教科書			
教・書籍名1		教・出版社名1	
教・著者名1		教・ISBN1	
教・書籍名2		教・出版社名2	
教・著者名2		教・ISBN2	
参考書			
参・書籍名1	ソーシャルX企業と自治体でつくる「楽しい仕事」	参・出版社名1	日経BP社
参・著者名1	伊藤 大貴, 伊佐治 幸泰, 棚野 憲克	参・ISBN1	4296112295
参・書籍名2		参・出版社名2	
参・著者名2		参・ISBN2	